

# J A越前たけふ

## 地域に根差したJ Aとして 自己改革と経営基盤を強化

代表理事組合長

土本 俊 三



【J A越前たけふ役員】

(敬称略)

▽代表理事組合長

土本 俊 三

▽専務理事

山西 実

▽常務理事

岩田 良司

▽代表監事

塚崎 宏行

令和5年度の農業・J Aを取り巻く環境は、記録的猛暑による生産現場への打撃、円安により過去最高水準まで達する物価高騰、未曾有の大災害の発生や少子高齢化による後継者不足問題など、依然として見通しが立たない状況にあります。一方では5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより外食需要の回復や人との往来が活発化し、社会経済活動の正常化が進んだ年でありました。

組合員の皆様や地域の方々と直接ふれあうことができ、暖かい励ましや感謝の言葉をいただき、地域に根差した農業協同組合としての喜びと責任を役員一同が再認識する絶好の機会となりました。農業関連では県の猛暑対策設備の支援事業にJ Aからも上乗せして支援を行い、農家負担の軽減を図りました。国のみどりの食料システム戦略においては環境負荷の低減、有機農業の拡大が求められる中、当J Aグループ独自の支援策として有機成分由来のミネラルPKや発酵ケイフン等の低コスト資材の提供とインセンティブ購入制度の見直しを行いました。また、ミネラルPKと合わせて肥料高騰対策のコスト削減試験を行った窒素コートの試験結果が良好のため実用化し、2024年産米の予約注文より取扱を開始しました。

株式会社コープ武生におい

ては、11月に「食のワンストップショッピング」型店舗としたファーマーズマーケットみどり館をリニューアルオープンしました。地産地消を基本とし、安全で新鮮な地元野菜を中心に、直接お客様に提供する流通の拠点を指します。株式会社越前たけふファームにおいては、大規模乾燥貯蔵施設運営の効率化を図るため、今庄ライスセンターでの荷受けをサテライト方式に変更しました。また、各地域の農業振興や農地保全を目的とした地区担い手サポート協議会を2地区において開催しました。

J A越前たけふグループは、暮らしや農業を支える存在として変わらぬご支援をいただけるよう役員が一体となり、組合員はもとより地域住民の皆様にも寄り添いながら、不断の自己改革と経営基盤の強化に取り組んでまいります。